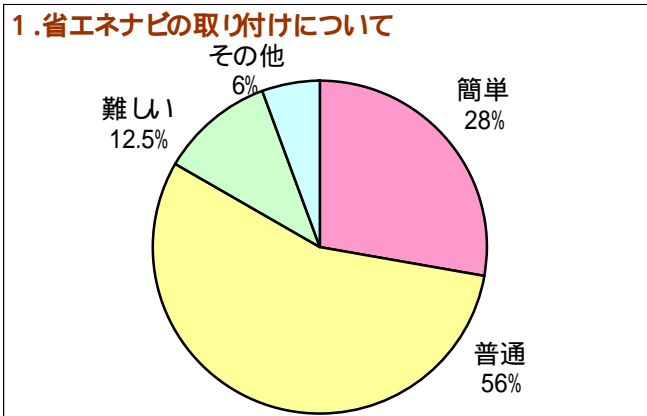


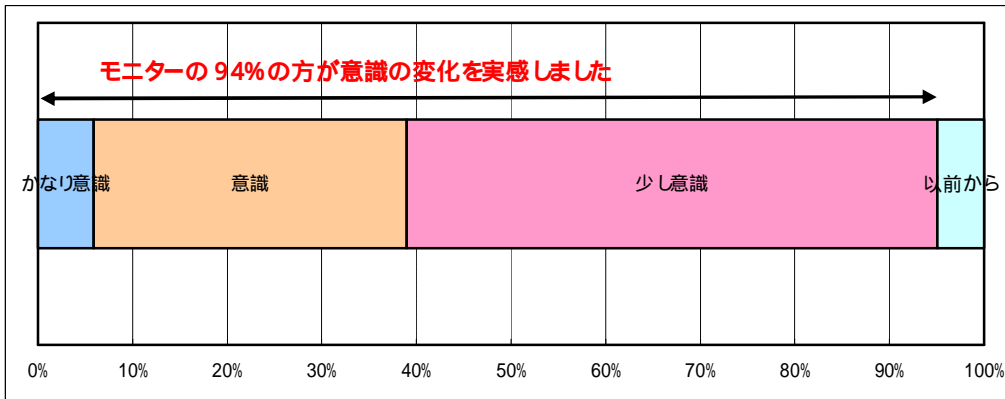
平成25年度省エネナビ等冬季モニターアンケート集計結果

実施期間 平成25年12月1日～平成26年2月28日までの3ヶ月間
 モニター世帯数 24世帯

1. 省エネナビの取り付けについて



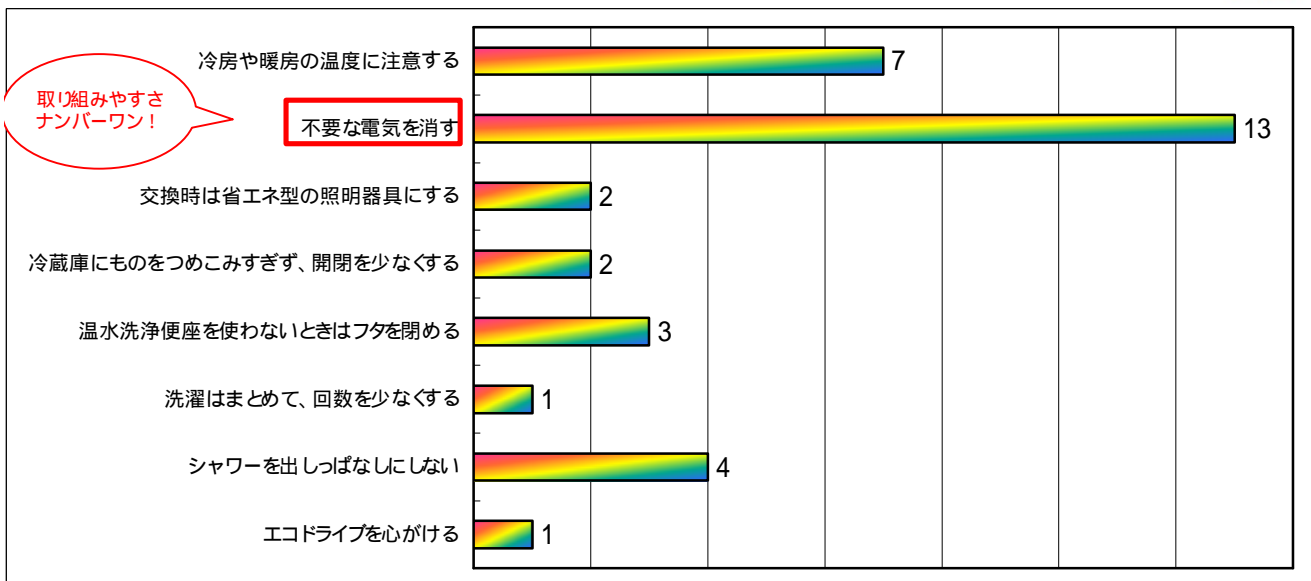
2. モニターになり、省エネルギーに対する意識は変わりましたか。



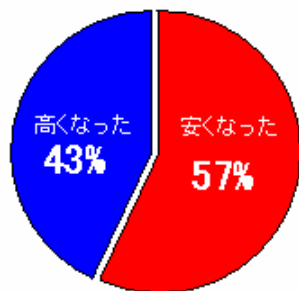
い高省るC
 だま工化0
 ねつネに2
 た意よの
 み識つ見
 たがてえ



3. モニター期間中に、具体的に実施したこと。



4. 昨年度と今年度の電気料金の比較について



◆昨年度と今年度の12月～2月(3ヶ月間)の電気料金を比較したところ

- ・安くなった・・・57% (8人)
- ・高くなった・・・43% (6人)

※ 転居等により比較できない10人

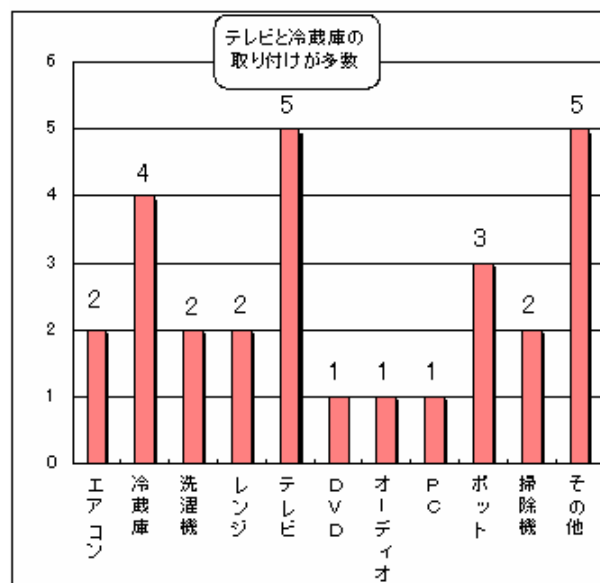
電気料金が上がったこともあって、半数弱の人は安くならなかったね。これからも継続していこう



5. 個別電力センサーについて

D) 個別電力センサーに取り付けたもの

◎ 個別電力センサーを取り付けて気づいたことや感想



- ・電気カーペットは強弱の差でかなり電気使用量の違いがあった。
- ・むずかしい
- ・冷蔵庫に取り付けたかったが、動かすことができずに断念した。
- ・ストーブは気温や設定温度により、消費電力の変化が見れておもしろかった。
- ・我が家では省エネ家電が少ないのに気づきました。
- ・ポットは保温時にはある程度の電力使用で済んでいるが、お湯を沸かすときにはポントはねあがるので、ブレイカーの容量と相談が必要だと感じた。
- ・古い冷蔵庫に取り付けただけで思ったとおり、電気をたくさん使用していることがわかった。
- ・洗濯機の乾燥機能がたくさん使っていることがわかり驚いた。
- ・炊飯器は電力を一時的にたくさん使うことがわかった。
- ・ポットの消費が意外に多かった。
- ・取り付け当初は、意識も高かったが、期間が長くなってくると関心も薄れてしまう。
- ・パソコンの待機電力が多かった。

モニターを実践しての意見・感想



- ・省エネナビの機能を十分に使いこなせなかったことが残念ですが、モニターのおかげで省エネを常に意識することができました。
- ・省エネナビの周知方法として、広報のほか、町内会の回覧板や学校などで周知すると、省エネへの関心や効果も出てくると思う。
- ・多くの人が経験するとよいと思った。
- ・電気の使用料などに対して、家族で意識するきっかけとなりました。
- ・むだなものは省くということの必要性を感じました。
- ・楽しみながら省エネができました。
- ・職場の節電についても取り組めるところを見つけられたので、できることは引き続き実践していきたい。
- ・省エネ意識が高まる。
- ・分電盤回りの収まりが悪く、フタが閉まらない状態が3か月続くのが難点。電力消費量がいつでも見えるのは、すごく良いと思うが、音がでないので、見えない場所にいると忘れてしまう。
- ・むずかしい
- ・電気使用量が目に見えて分かる点は節電意識が身につくのでとても良かった。
- ・ただ、ブレイカーまでの電源を取るのが難しく、リビングから延長コードを使用した。
- ・人がいぬい部屋のストーブやテレビは消す、ということを家族みんなが意識するようになった。